



平成 23 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社ミスターマックス
代 表 者 名 代表取締役社長 平野 能章
(コード番号 8203 東証第一部、福証)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 中野 英一
(TEL 092-623-1141)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 10 月 21 日に公表した平成 23 年 3 月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期 通期の業績予想数値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	106,000	250	450	50	1.50
今回発表予想 (B)	103,918	408	633	18	0.55
増減額 (B - A)	△ 2,082	158	183	△ 32	—
増減率 (%)	△ 2.0%	63.2%	40.7%	△ 64.0%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	103,482	756	989	891	26.69

2. 修正の理由

第 1 四半期において、昨年新型インフルエンザによるマスクの売上増加の反動に加え、気温が上がる時期がずれ込んだことから、エアコンや冷却ジェルマット等の季節商品の売上が大きく前年を下回り、既存店売上高は前年比 95.4%に留まりました。第 2 四半期には、一転して猛暑の影響により、季節商品の販売が好調で、既存店売上高も 100.4%に回復しましたが、第 1 四半期の不振を補えず、上期(第 1 四半期～第 2 四半期)累計の既存店売上高は 98.0%に留まりました。前期中に開店した新店を含めた全店売上高は前年比 103.4%となったものの、店舗数の増加に伴う人件費等の経費増加を補えず、上期累計の営業利益は 177 百万円、経常利益 268 百万円に留まりました。この結果を踏まえ、平成 22 年 10 月 21 日に、営業収益 106,000 百万円、営業利益 250 百万円、経常利益 450 百万円とする業績予想の修正を行いました。この修正には、第 3 四半期における新店 3 店舗の開店経費を見込んでおります。

上記の予想に対し、下期(第 3 四半期～第 4 四半期)累計の営業収益は、3D 対応のゲーム機の発売が予想より遅れ 2 月下旬となったことに加え、ゲーム・ソフトの新作ヒットが少なかったこと、また、衣料品の販売が前年を下回ったことなどにより、営業収益は前回予想を下回る見込みとなりました。一方、下期累計の売上総利益率が、前回予想した 21.1%を 0.2%上回る 21.3%となったことに加え、広告宣伝費、物流費などの経費の節減を進めた結果、営業利益および経常利益は、前回予想を上回る見込みとなりました。

当期純利益につきましては、第1四半期において資産除去債務会計基準適用による影響額305百万円を特別損失に計上したことから、50百万円を予想しておりましたが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に際し、被災地への義援金や支援物資の提供に加え、関東地区の店舗等における建物や商品の被害を特別損失に計上することなどにより、修正いたします。

(注) 本資料における業績予想は、当社の本資料発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって本資料記載の業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上